

# Press Release



報道関係者各位

## 心と体の健康とゆとりをテーマにした客室リノベーション工事が全室完了！

～「理想の眠り」に続く次のキーワードは「快適な目覚め」～

2009年3月14日(土)より新料金にて販売をスタート

【2009年3月12日／京都】ホテルグランヴィア京都(京都市下京区 代表取締役社長 木部義人)は、ホテルグランヴィア京都「開業10周年リニューアル計画」の一環として、2008年1月より全3期の工程で全客室(534室)を対象に着手していた客室リノベーション工事を2009年3月10日(火)で全客室(534室)完了し、2009年3月14日(土)より新料金にて販売をスタートいたします。

スーパーリア～デラックスタイプを中心とした第1～2期工事に引き続き、第3期工事となる今回はスタンダードタイプを中心の196室に対して環境配慮型のアメニティ導入や、客室のインテリア全般、及び廊下等の各設備・備品の取替え、補修、修繕を主に実施しました。加えて、バリアフリー客室「フレンドリールーム」(全6室)の入口ドア扉を、従来の「開き戸」式から「引き戸」式に変更、また、ドア扉幅を従来の90cmから108cmへ拡大しました。人にやさしいサービス「ユニバーサルサービス」の観点から、バリアフリー化をさらに推進した客室として、新たに「ユニバーサルルーム」に名称を変更して発売します。

客室リノベーションの最大のコンセプトを「心と体の健康とゆとりに配慮した客室」と定め、京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科(京都市左京区松ヶ崎)で、「光環境」「睡眠」「覚醒」などの環境生理学・時間生物学を専門に研究される小山恵美准教授に協力を依頼。2006年7月に同大学と共同研究契約を締結して、客室のデザイン変更や斬新さのみに頼ることなく、「生理学・行動学的根拠」に基づいた宿泊施設本来の使命である「安全でゆとりある快適な滞在」の追及を目指す産学連携プロジェクトとして取り組んできました。



京都工芸繊維大学との産学連携プロジェクトとして、心と体の健康とゆとりに配慮した客室を目指して「光目覚まし」や「多機能シャワー」を装備した、新たな主力商品「スーパーアツインルーム」

## 新しい客室のコンセプトを構成する 3 つのエLEMENT

- ①朝、気持ちよく目覚めるための環境
- ②生理学的・行動学的に、使い勝手を考慮した設備配置
- ③エコロジー・コンシャスな備品アイテム

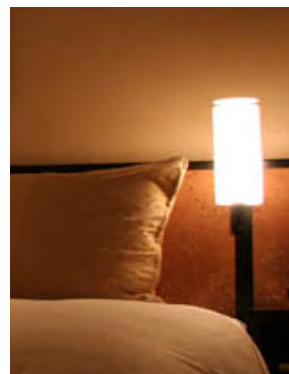
2005年4月、当ホテルは業界に先駆け、「眠りの質」にこだわった新コンセプト「リラクシィ・エンジェル」を開発。全室に世界トップレベルの品質を誇るシモンズ社製のポケットコイル型マットレスや、体をふんわりと空気のように包む上質のデュベ(羽毛布団)等、選りすぐりのベッドアイテムを導入しました。

今回のリノベーションでは、小山准教授の監修のもと、そのコンセプトをさらに深化。従来の「至福の眠り」に「快適な目覚め」という新たなキーワードを加え、「睡眠」から「目覚め」まで、一貫した快適性の向上を目指しており、バスルームを含めた客室の高水準の光環境、生理学・行動学的根拠に基づく室内の設備配置、環境負荷軽減に配慮した高品質なアメニティなどが、ホテルグランヴィア京都の新しいスタンダードになります。

### ①朝、気持ちよく目覚めるための環境

#### ■光と睡眠・覚醒の関係を研究して生まれた“光目覚まし”

朝の生体リズムを考慮して、アラームが鳴る30分前から、朝日が昇るようなパターンで徐々に明るくなる“光目覚まし”機能付きのナイトライトをベッドサイドに採用しました。瞼を通して浴びる光が脳を刺激し、自然な目覚め＝快適な目覚めへと導きます。お客様の操作は、アラームで起床時間をセットするだけという手軽さ。ホテルの客室に最適化された照明器具と制御装置は、小山准教授の監修により、睡眠関連の研究・商品開発に実績のあるパナソニック電気株式会社が製作しています。  
(スーパーリア、デラックスタイプなど262室に導入完了)



#### ■短時間で入浴効果が得られる多機能シャワーで目覚めもすっきり

アウトベシンタイプ(浴槽や洗い場が独立したバスルーム)のバスルームには、オーバーヘッド、ボディ、ハンドシャワーを装備した多機能シャワーを導入しました。リラクセスやマッサージ効果のあるシャワーで目覚めもすっきり。全身に大量の湯を浴びることができ、短時間で、浴槽に浸かってさっぱりしたような感覚が得られます。  
(アウトベシンタイプのバスルームを持つ客室:222室に導入完了)



#### ■バスルームの調光でバスルームをヒーリング空間に

バスルームのダウンライトをお好みの明るさに調光可能になりました。暗めの照明をお好みの方や、半身浴でゆっくりリラックスされたい方にはうれしい仕様。癒しのバスタイムが、疲れた心と体を心地よい眠りへ、さらには気持ちよい目覚めへと導きます。(全室導入完了)

#### ■ナイトウェアを浴衣からパジャマ(ワンピースタイプ)に変更

就寝時の快適性に考慮して、ナイトウェアを従来の浴衣から肌触りのよいパジャマ(ワンピースタイプ)に変更しました。尚、浴衣のご要望があれば、別途お部屋へお届けします。(全室導入完了)  
スーパーリアタイプ以上の客室にバスローブ設置(260室に導入完了)

## ②使い勝手を考慮した設備配置

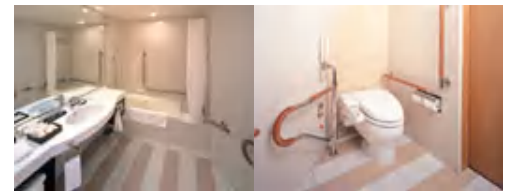
■デザインと操作性を両立した照明コントロールパネルの導入  
 ダウンライトやフロアライトの繊細な調光が、枕元で一括操作可能になりました。照明コントロールパネルを、プロダクトデザイナーの協力のもとで新たに開発。前述の“光目覚まし”の操作も、より多くのお客様にストレスなく使用していただけるシンプルなデザインを採用しています。  
 (全室導入完了 ※光目覚まし機能は設置対象部屋のみ)



■ユニバーサルサービスを追求したバリアフリー客室の充実  
 当ホテルが目指す「すべての人にやさしい“ユニバーサルサービス”」の一環として設置しているバリアフリー客室の設備をさらに向上新たに「ユニバーサルルーム」に名称を変更して発売します。主な仕様は下記の通りです。

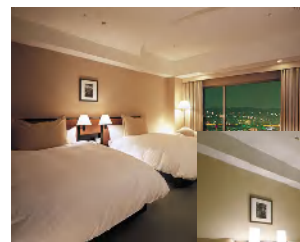
- ① ドア、通路幅、バス&トイレ、手すり等の車椅子対応設備
- ② 非常呼び出しボタン、非常警報フラッシュライト設置
- ③ 可動式照明コントロールパネル、電動カーテンを設置
- ④ 電動リクライニングベッドを常設 ※6室中1室のみ
- ⑤ 入口メイン扉に自動扉を設置 ※6室中1室のみ

また、車椅子、入浴補助具(バスボード・バスタブ床面滑り止めマット、バスタチェア)、耳のご不自由な方にアラーム等の音声信号をノックセンサーやバイブでお知らせする「システムファイブコミュニ」等の貸出し、さらにハートフルアドバイザー、サービス介助士、手話技能、管理栄養士等、専門知識を有するスタッフが様々なご要望にお応えします。

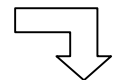


### ■「明るさ感」にも着目し、客室照明の照度をアップ

“ユニバーサルサービス”の一環として、小山准教授のアドバイスにより、客室内のフロアスタンドやナイトライトをシェード型から行灯型に変更し、壁や天井、カーテンを積極的に照らすことで、消費電力を抑えながら「明るさ感」のアップを図っています。また、それぞれの照明は独立して調光できるので、例えば、足元の安全を確保したい入口やバスルームだけを明るく照らすことも可能となりました。  
 (全室導入完了)

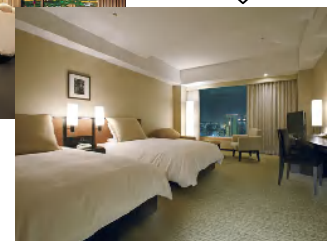


視覚イメージ



上:旧タイプ

右:新タイプ



### ■観光客需要の増加に伴い、スタッキングベッドを導入

トリプル対応(3名使用)が可能な客室の一部にスタッキングベッドを採用。全室に採用するシモンズのマットレスと同じポケットコイルを導入していますので、ファミリーやグループ旅行でも皆様が快適にお休みいただけます。(34室に導入完了)

### ■PCごとに入れて充電もできるセーフティボックスを設置

お客様の情報セキュリティのサポートのため、A4 サイズまでのモバイルPCや携帯電話等を3台まで同時に充電しながら保管収納できるセーフティボックスを導入しました。

(スーペリアタイプなどの客室:261室に導入完了)



### ■トリプル使用にはダブルボールベシンの導入

トリプル対応(3名使用)が可能な客室の一部に、複数人数での洗面台の使い勝手を考慮し、2ボールのベシン台と、操作性のよいシングルレバーのカランを導入しました(17室に導入完了)。

### ■AC電源の増設で、携帯電話の充電が枕元でも可能に

モバイルPC、携帯電話、デジタルカメラなど、電化製品の複数台の同時使用に配慮して、ライティングデスクやナイトテーブルにそれぞれAC電源を増設。携帯電話の充電が枕元でできるなど、お客様の利便性を向上させました。

(全室導入完了)



## ③エコロジーコンシャスな備品アイテム

### ■オリジナル開発の高品質なアメニティも、ソープディスペンサーボトルでエコ

従来の樹脂性ミニボトルによるアメニティの提供を、すべて200mlのソープディスペンサーに切り替えました。アイテムも、シャンプー、トリートメント、ボディソープに加え、クレンジング、フェイスウォッシュの5種類に。各アメニティは、高品質なプロユース商品で美容業界などを中心に人気のある「ハホニコ」と共同開発。毛髪を修復する成分や、グリーンティーの香りなど細部にこだわったホテルオリジナルです。

また従来の使い捨てのミニボトルと比較して、使い残しの液剤を含め、年間20tの廃棄物削減を見込んでいます。

(全室導入完了)

※セミスイートルーム以上の客室には従来通り「ペンハリゴンズ」のアメニティも併設。



### ■全室にミネラルウォーターを設置

新たにミネラルウォーター(1ℓボトル)を全室に無料で設置、それに伴いエコロジーの観点から、湯沸しポットのお湯を常時保温にしない事で、年間129千kWh(全館の電力使用量の1.3%)で、CO2換算では年間49トンの削減効果を見込んでいます。

(全室導入完了)

## フロア全体を 24 時間セキュリティロック 特別フロアとしての機能を高め 「グランヴィアフロア」を 14・15 階全フロアに拡大

今回のリノベーションで新設した 14・15 階南側の「グランヴィアスーパーリアルーム」や、北側のデラックスタイプの客室を中心に、計 100 室を「グランヴィアフロア」として拡張オープンいたします。各フロアのエレベーターホール付近には、客室カードキースロットを設けたセキュリティドアを設置。「グランヴィアフロア」にご宿泊のお客様だけが、カードキーを使ってフロアにアクセスできるシステムです。

また、「グランヴィアフロア」の拡張に伴い、15 階北側にあった専用ラウンジ「グランヴィアラウンジ」を、同階の南側に移転・拡張して、チェックアウトだけでなくコンシェルジュ機能も併せ持つレセプションカウンター、多種類のソフトドリンクをご自由にお選びいただけるドリンクカウンター、24 時間利用可能のパソコンブースや、8 名様まで利用可能なミーティングルーム等をご用意し、ご宿泊のお客様の気軽な憩いのスペースであるとともに、ビジネスシーンにも強い環境へとスマートに生まれ変わりました。

さらに、プロジェクター&スクリーンや TV 会議システム等の機能を備えた会議スペースを持つ多目的利用可能な客室である「マルチファンクションルーム」も新たに設置しました。

### 「グランヴィアフロア」

14・15 階(その他の階のスイートを含む)全 100 室 (旧特別フロアは全 56 室)

### 「グランヴィアラウンジ」

利用時間 07:00~20:00

15 階 34 席 136 m<sup>2</sup>(旧:20 席 73 m<sup>2</sup>)

- ・レセプションカウンター
- ・コンシェルジュカウンター
- ・ドリンクカウンター
- ・ミーティングスペース(8 席)
- ・LANアダプター付きワークカウンター(4 席)
- ・パソコンブース(2 席) ※24 時間対応



### 「マルチファンクションルーム」

15 階 59 m<sup>2</sup>

定員:会議室利用等 8 名、宿泊 2 名まで可

- ・電源・LAN・電話／ファックス回線
- ・42 インチ液晶TVモニター
- ・プロジェクタースクリーン(天井埋め込み)
- ・TV・音声会議システム(有料)
- ・PCプリンター／コピー／FAX複合機



【マルチファンクションルーム ※会議スペース】  
TV 音声会議システム利用例

心と体の健康とゆとりをテーマにした新たな客室の一部



エグゼクティブスイート(リビング)



エグゼクティブスイート(ベッドルーム)



セミスイート(ツイン)



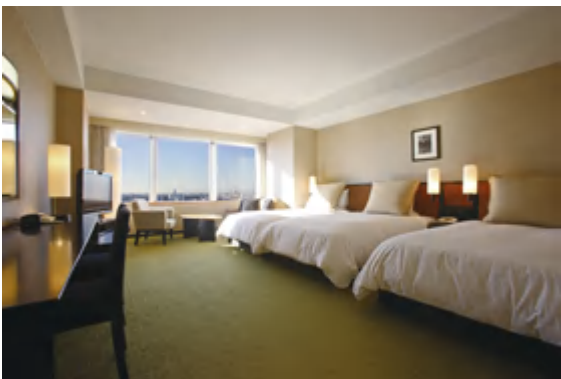
デラックスツイン



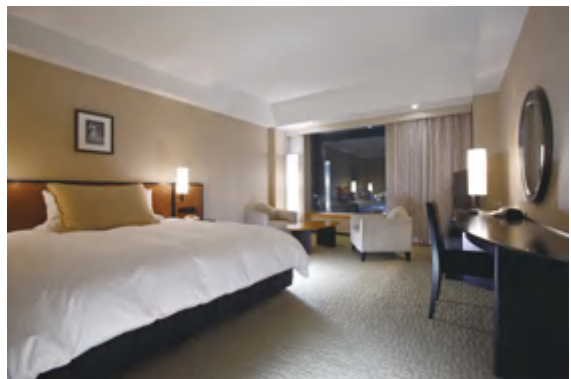
ファミリールーム(リビング)



ファミリールーム(ベッドルーム)



トリプルルーム



スーパーリアダブル



【客室料金 ※1室料金 税金・サービス料込】

2009年3月14日現在

| 部屋タイプ                      | 室料              | 面積(㎡)  |
|----------------------------|-----------------|--------|
| スタンダードダブル                  | ¥25,410～¥36,960 | 24～32  |
| <b>グランヴィアダブル</b>           | ¥40,425         | 32     |
| <b>デラックスダブル</b>            | ¥42,735～¥46,200 | 34     |
| スタンダードツイン                  | ¥28,875～¥34,650 | 30     |
| スーペリアツイン                   | ¥40,425         | 34     |
| <b>グランヴィア<br/>スーペリアツイン</b> | ¥42,735         | 34     |
| <b>デラックスツイン</b>            | ¥46,200         | 34     |
| ユニバーサルルーム                  | ¥34,650         | 34     |
| トリプルルーム                    | ¥48,510         | 41     |
| ファミリールーム                   | ¥69,300         | 62     |
| <b>グランヴィア<br/>ファミリールーム</b> | ¥75,075         | 62     |
| <b>マルチファンクション<br/>スイート</b> | ¥63,525         | 59     |
| <b>セミスイートツイン</b>           | ¥69,300～¥75,075 | 50     |
| <b>セミスイートダブル</b>           | ¥69,300～¥75,075 | 50     |
| <b>ハーモニースイート</b>           | ¥115,500        | 66     |
| <b>エグゼクティブスイート</b>         | ¥173,250        | 70     |
| <b>ロイヤルスイート</b>            | ¥231,000        | 105    |
| <b>グランヴィアスイート</b>          | ¥462,000        | 66～180 |

※ 表内の青色文字はグランヴィアラウンジ利用可

※ 11・15階は完全禁煙フロア

画像が必要な方は、高解像度データをご用意致しますのでご連絡ください

このプレスリリースに関するお問い合わせ先  
 〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR 京都駅中央口  
 株式会社ジェイアール西日本ホテル開発(ホテルグランヴィア京都)  
 運営戦略室マーケティンググループ  
 広報担当/今村、東(あずま)  
 Tel: 075-342-5510 Fax: 075-342-5535  
 E-mail: k\_imamura@granvia-kyoto.co.jp